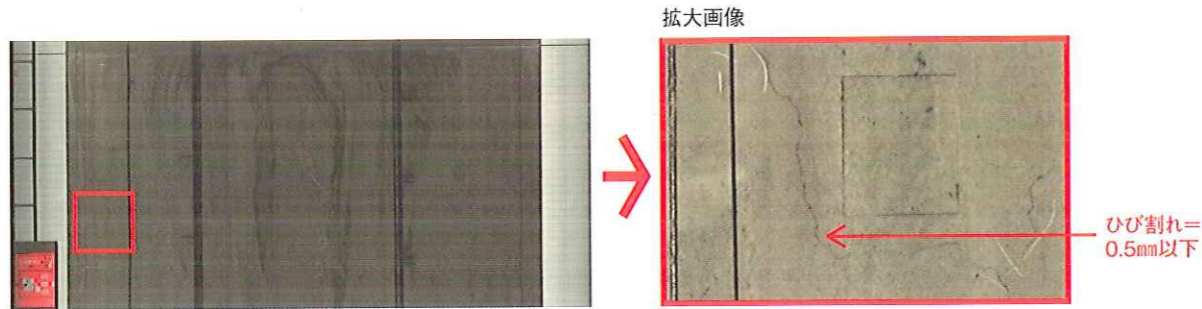


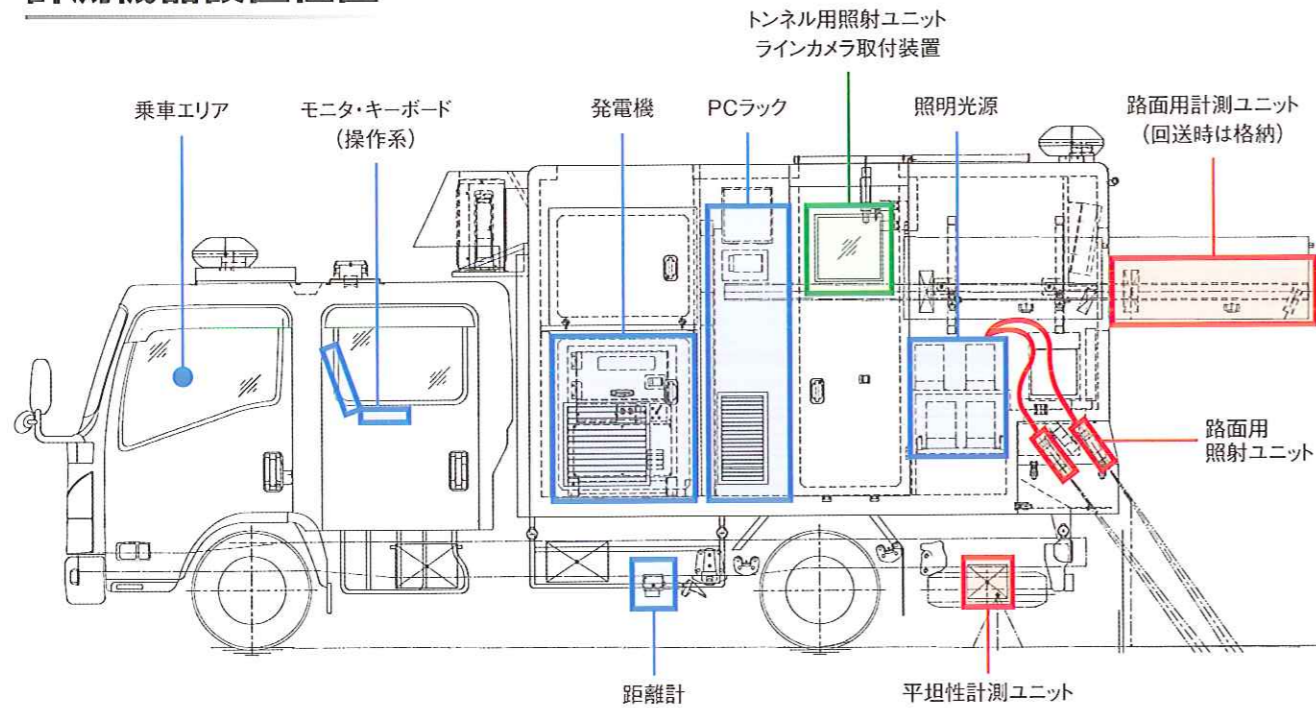
トンネル覆工面調査

ひび割れ等の損傷

- ひび割れ幅、長さ、本数、エフロレンス、漏水を高精度に調査
- カラー画像のため、トンネル付属物の錆、損傷等が点検可能
- 高精度な撮影解析で前回調査との比較、損傷の進行状況が確認可能



計測機器設置位置



■平成25年度 路面性能確認試験結果 一般財団法人土木研究センター

試験項目	認定範囲	実施時期	確認結果
距離測定精度	距離測定値±0.5パーセント以内	夜間	合格
ひび割れ測定精度	幅1mm以上識別可能精度	夜間	合格

試験項目	認定範囲	実施時期	確認結果
わだち揺れ測定精度	わだち揺れ深さ±3mm以内	夜間	合格
平坦性測定性能	平坦性±30パーセント以内	夜間	合格

■販売元・お問い合わせ先

西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社

〒760-0072 高松市花園町三丁目1番1号

tel.087-834-2386 fax.087-834-0150

くわしくは [エンジニアリング 四国](#) [検索](#)

交通規制のいらない、
路面とトンネル覆工面の調査ができる道路性状測定車。

イーグル L&L System

特許出願済

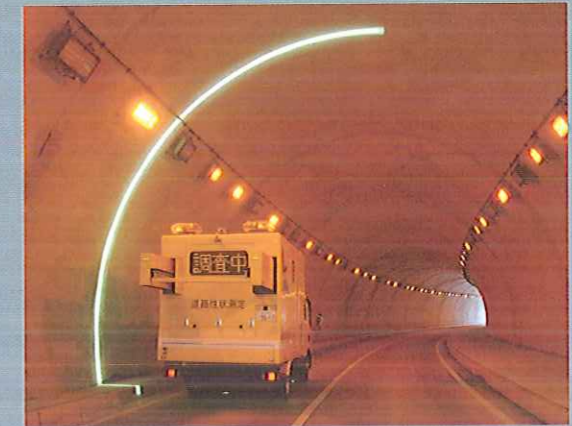
路面性能確認試験
路性証第2512号

ただ走行しているのではない。
測定もしている。

一般車両と同じ速度で走りながら路面もトンネル覆工面も高精度で測定



路面性状調査



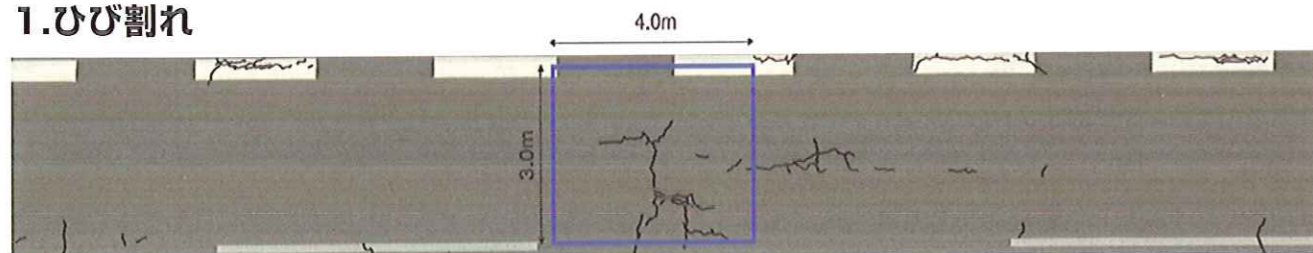
トンネル覆工面調査

1台の車両で 路面性状調査とトンネル覆工面調査が可能に

- 時速100km/hでカラー撮影、高精度計測
- 一般車両の走行を阻害しないライン照明の採用

路面性状調査

1. ひび割れ

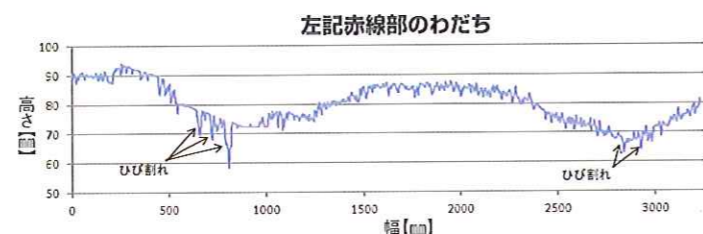


ラインスキャンカメラによるひび割れ平面図: 0.8×0.5mm/画素 (時速100km/h)

2. わだち



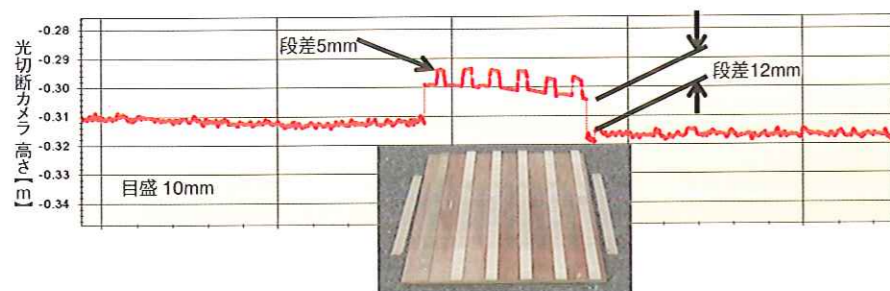
光切断方式による3次元形状測定



高精度横断形状測定結果
・高さ分解能: 0.5mm ・測定間隔: 1.68(横)×5.6mm(縦) ・撮影幅: 4.4m

3. 平坦性

- 分解能が高く、微小な段差部の縦断形状を正確にプロファイリング

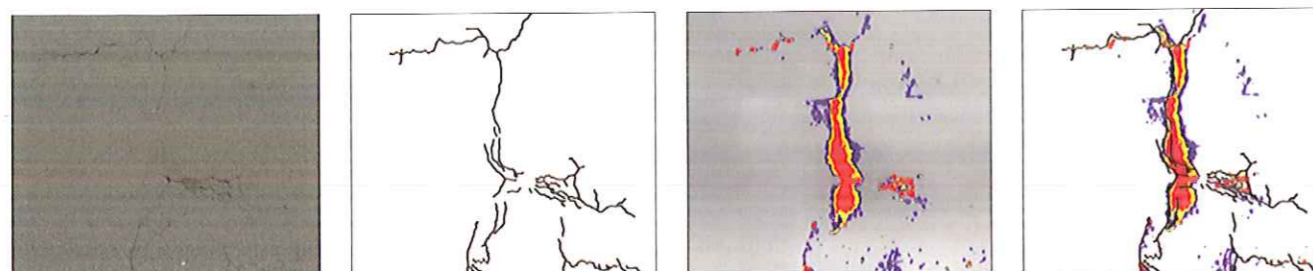


- 路面縦断プロファイルの応用

- ・ 3mプロファイル、8mプロファイル (舗装工事の出来形調査)
- ・ IRI調査
- ・ ジョイント段差
- ・ 橋台背面の盛土沈下形状調査

4. 画像解析

- ① 高さ情報の解析によるくぼみ(凹)量の表示 (1.ひび割れ図の□線内)



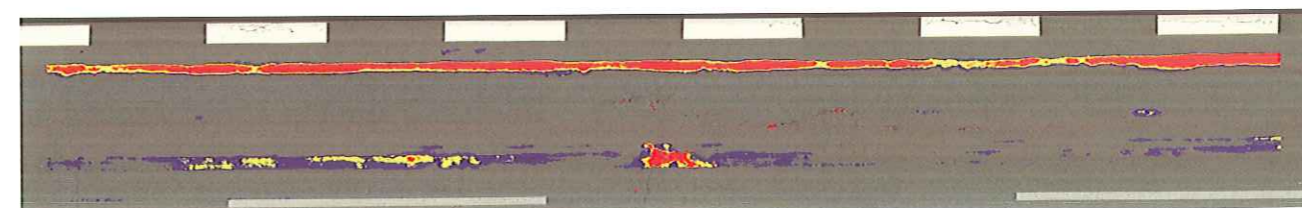
可視画像

ひび位置図

路面高さ画像+解析画像
(沈下5mm以上赤)

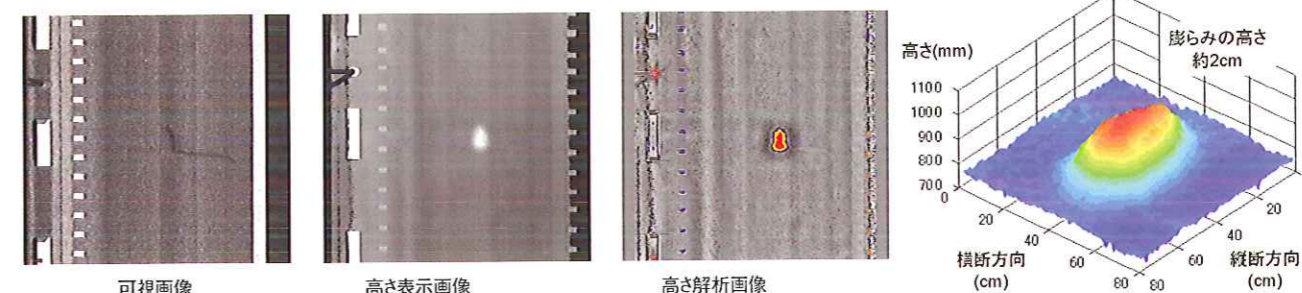
ひび+解析画像
(沈下5mm以上)

② わだち量の三段階表示

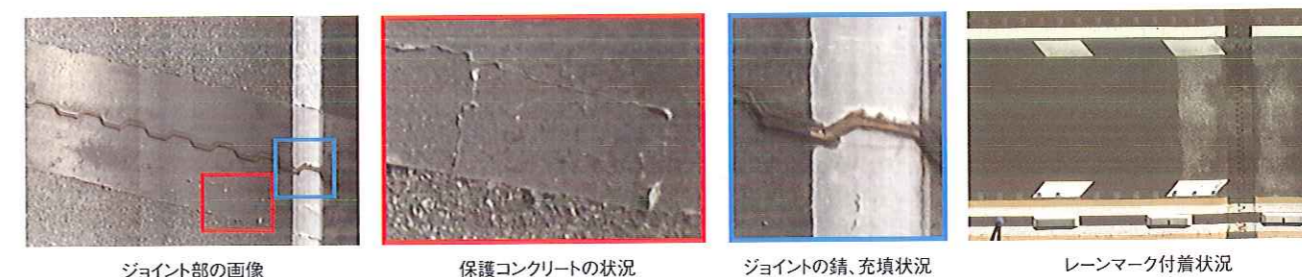


わだち解析画像(わだち量5mm以上赤)

③ ブリスタリング調査

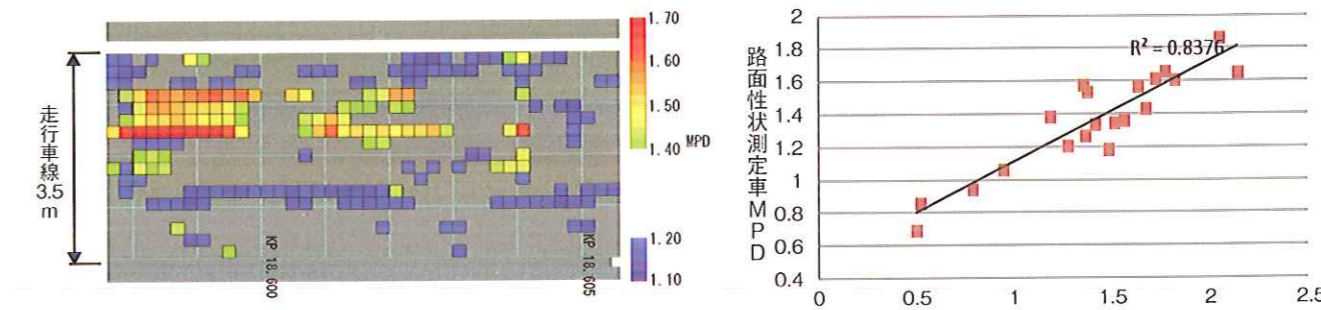


④ ジョイント調査



⑤ 高機能舗装の骨材飛散調査(MPD)

- CTメータで計測したMPD結果とイーグルで計測したMPDの間に強い相関*
- 面的な骨材飛散調査が可能



凡例 MPD=1.7~1.4: 骨材飛散
MPD=1.4~1.2: 健全
MPD=1.2~1.1:

【※参考文献】加納孝志(独)土木研究所:排水性舗装の骨材飛散に関する定量化に関する一考察、土木学会第63回年次学術講演会、平成20年9月